

第7回沖縄国際音楽祭を紹介するHPのトップ画像



第7回沖縄国際音楽祭「第九in OKINAWA」は首里城再建を願う特別公演の支援金受け付けがこのほど、沖縄タイムス社のクラウドファンディング「Link-U（リンクユー）」で始まった。

2度目の今年は11月28日に無観客で実施。ベートーベンの交響曲第9番4楽章を中心に当日の演奏を録画して後日、支援者に動画を配信する。支援金は首里城基金へ寄付し美術工芸品の修繕等に充てる。支援金は3千円から。

コロナ禍でも「第九」の灯を絶やさず、首里城再建の支援を継続しようと今年は北城郭東エリアで100人規模の

首里城で「第九」支援募る



美術工芸品の修繕費用に

合唱で実施する予定。学生の合唱参加料を引き下げ、若い世代へ門戸を広げている。

同音楽祭の岩崎セツ子実行委員長は「支援金を多く寄付するため、返礼品を動画配信に絞った。ソリスト独唱、首里城の最新映像など内容も工夫したい」と呼び掛けた。

演奏は一般募集の沖縄国際音楽祭第九合唱団100人のほか、ソリスト（知念利津子さん、新垣寿賀子さん、喜納響さん、仲本博貴さん）、ピアノ・大城伸悟さん、山根貴志さん。指揮は武田光史さん。

主催は同実行委員会、共催は琉球放送、沖縄タイムス社で、沖縄美ら島財団が協力する。クラウドファンディングの締め切りは22年1月17日。リンクユーにはQRコードからアクセスできる。問い合わせは同実行委員会、電話098（918）3600。



首里城再建を願う特別公演のクラウドファンディングサイトへアクセスできるQRコード